

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

近年、医療の進歩により多くの命が救われるようになった一方で、病気や障がいと闘う子どもたちとその家族は、長期にわたる通院・入院生活や経済的な負担、精神的な孤独に悩まされる状況にあります。特に地方都市では、小児がんや難病などの支援の手が届きづらく、地域の中で孤立してしまうご家族も少なくありません。

また、社会的支援が一部の疾患に偏る傾向もあり、「あの病気なら支援があるのに、この病気にはないのか」といった不公平感を生むケースも見られます。私たちは、病名や年齢にとられず、「病気と向き合うすべての子どもたち」に寄り添い、地域に根ざした支援活動を行っていく必要性を強く感じてきました。

そこで、私たちは、行橋市を拠点に、病気と闘う子どもとその家族が少しでも安心して過ごせるよう、地域から支える仕組みを構築するため、NPO 法人アンズブリッジを設立することとしました。個人の寄付やレモネードスタンドなどの活動を通じて得られた支援金を、必要とするご家庭へ確実に届けるためには、透明性を備えた法人格が必要だと考えたためです。

今後は、医療機関や行政、地域住民と連携しながら、対象を限定せず、地域の病児支援に柔軟に対応できる活動を展開し、子どもたちとその家族の笑顔と安心をつなぐ“橋”のような存在を目指してまいります。

2 申請に至るまでの経過

令和7年5月1日18時より発起人会を開催し、設立の趣旨、定款、事業計画および活動予算、役員および会費の案について協議。

令和7年5月5日 18時より設立総会を開催し、上記原案について提案があり、審議の結果決定。

2025年 5月 7日

NPO 法人アンズブリッジ
設立代表者 古賀 竜飛